

(資料)
平成19年11月19日
中之島高速鉄道株式会社
京阪電気鉄道株式会社

～いよいよ開通まで1年に～

中之島線は平成20年秋の開業をめざします

中之島高速鉄道株式会社(本社:大阪市 社長:坂本富司雄)が建設・保有主体、京阪電気鉄道株式会社(本社:大阪市 社長:上田成之助)が運行主体として進めています中之島線建設事業は「中之島地区の利便性向上、鉄道交通ネットワークの充実」、「鉄道へのモーダルシフトによる道路環境の改善」、「中之島西部地区再開発の促進」を目的に、平成13年に償還型上下分離方式により整備することが決定されたものです。その後、平成14年に都市計画決定および工事施行認可を受け、平成15年春に着工、現在まで順調に進捗してまいりました。

本年10月31日(水)には、工期の設定に大きな影響を与えるシールドトンネルが無事に全区間貫通しました。これに伴い、鉄道施設完成までのスケジュールに目途が立ったことから、平成20年秋の開業をめざして、軌道、電気、駅の内装や設備等の工事など、諸手続の準備を進めて参ります。

開業時期を定めることで、計画中の関西の他のビッグプロジェクトに刺激を与え、関西経済の活性化に寄与できるものと考えております。

中之島線建設工事スケジュールは以下のとおりです。

中之島線建設工事スケジュール

	H15年度	H16年度	H17年度	H18年度	H19年度	H20年度	
実績	準備工	土留工・掘削工		躯体工事	シールド工事	建築・電気・軌道工事	秋開業

償還型上下分離方式:建設主体(中之島高速鉄道)が資金調達をして、建設した鉄道施設を運行主体(京阪電気鉄道)が使用し、その使用料で一定の期間に借入金の償還を図るものです。

以上